

創造・参加・実践 No.601

最新のJR西労組運動をチェックしよう!

JR西労組ホームページ

http://www.jrw-union.gr.jp

QRコードでダイレクトニュースを登録して下さい



労働協約改訂交渉や春闘等のJR西労組運動の情報を文字ニュースとして配信します。

※Wjru.comをドメイン指定して下さい。



西日本旅客鉄道労働組合

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号

西 阪 急 ビ ル 9 階

TEL06-6375-9869代 JR071-7155代

(FAX)06-6373-4133 JR071-7151

発行責任者 荻山 市朗

編集責任者 宮野 勇馬

天まで翔ける、春よ来い!

第21回JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会 開催!



早朝から綿密な打合せをする青女スタッフ

JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会とは

1997年9月に現在の京都駅ビルが誕生し、その大きな特徴である大階段を何かに活用できないかと、JR西労組の提案により、1998年に第1回大会が開催された。以降、毎年欠かさず春闘の前哨戦として実施され、まさに京都の冬の大きなイベントのひとつとなっている。

（第1回大会の司会を演じたのは、今では京都府外からの参加希望者も多く、JR西労組が取り組んでいる地域活性化運動の実践に向け、大きな役割を果たしている。

18春闘前哨戦 グループ全体で春闘勝利を

2月24日(土)、2018春闘の前哨戦として、KBS京都主催・JR西労組共催のもと、第21回JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会が今年も盛大に開催された。80チーム320名がエントリーし、171段の大階段で健脚を競い合った。ゲストにはタレントの森脇健児さんが招かれ、大会を盛り上げた。

当日は天候に恵まれ、競技に参加したJR西労組・JR西日本連合の仲間達は、日頃の成果を存分に発揮し、春闘勝利に向け力強く駆け上がった。JR西労組からは全13地本・総支部、グループ労組からも21単組からの出場があり、「広島じゃけんず」(広島地本)は団体の部で

全体の16位に入るなど、大会を大いに盛り上げた。今年も、優勝した団体には、那智勝浦町観光協会から贈呈された生マグロ一本が贈呈され、会場を大いに賑わせた。また、チーム参加費と、例年好評の肉まん

や豚汁によって得られた収益は、全て京都障がい者スポーツ振興会に寄贈された。当日の模様は3月10日18時からKBS京都にて約一時間にわたって放送される。今回も大会の成功に尽力

していただいた、京都地本や青年女性委員会のメンバーに改めて感謝の意を表するとともに、組合員全員の春闘勝利に向けた一層の団結を要請する!



荻山委員長による主催者代表挨拶



新倉青女委員長による開会宣言



多くの京都地本スタッフに大会は支えられた



会場は多くの人で賑わった



春闘勝利を誓い、171段を全力で駆け上がった

JR東労組の崩壊始まる! 1万人に迫る大量脱退発生!

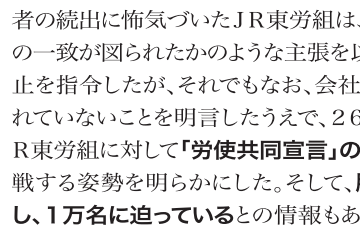
現在も政府が「革マル派が相当浸透している」と公認するJR総連傘下のJR東労組は、2018春季生活闘争において「格差ベアの永久根絶」を求めてストライキを予告し、JR東日本会社に厳しく圧力を掛け、労使の対立がかつてなく激化してきている。しかし、会社はこれに妥協することなく、二度にわたり社長名で「社員の皆さんへ」との文書を掲示、「会社発足以来30年間労使で維持してきた『労使共同宣言』の趣旨・精神を一方向的に否定し、その有効性

の基礎である信頼関係を失わせた状況を招来した」と組合を徹底批判した。

JR東労組のやり方に多くの組合員が反発し、本社や東京支社、運転職場の管理者などを中心に脱退者が続出している。

予想外の会社の強行姿勢と脱退者の続出に怖気づいたJR東労組は、あたかも労使で認識の一致が図られたかのような主張を以て、24日付でスト中止を指令したが、それでもなお、会社は意見の一致がみられていないことを明言したうえで、26日に「勤労速報」でJR東労組に対して「労使共同宣言」の失効を通知し徹底抗戦する姿勢を明らかにした。そして、脱退者はさらに拡大し、1万名に迫っているとの情報もある。

JR東労組との労使共同宣言失効を伝えるJR東日本(会社)の勤労速報



JR東労組の崩壊は確実に始まった。哀れにも幕引きを懇願するが、もはや後戻りはできない状況に追い込まれている。

JRから革マル派を追放し民主化闘争を完遂するために、全力をあげよう!

初の女性委員会を開催!

大阪地方本部 北大阪支部

2月26日大阪市内に於いて、大阪地方本部・北大阪支部で初めての女性委員会が開催された。

参加者は、日頃の悩みを打ち明ける絶好の機会を得て、参加者の笑顔も沢山生まれ、大いに盛り上がった委員会となった。

冒頭、白壁部長から「JR西労組男女平等参画の取り組みについて」紹介がなされ、その後、4〜5名のグループに分かれて食事をしながら、和やかな雰囲気の中で職場での悩みや課題などが交換された。

集まり、中央本部からは白壁組織部長(男女平等参画推進部長)と岩森組織・業務部長、大阪地本からは田中副委員長が出席した。

集まり、中央本部からは白壁組織部長(男女平等参画推進部長)と岩森組織・業務部長、大阪地本からは田中副委員長が出席した。

